

くわな市議会だより

平成27年9月定例会号

第15号

発行日 平成27年12月1日



「創作和菓子」

師走の風情を和菓子にこめてみました。

紅葉で綺麗だった落葉をイメージした「たそがれ」、冬を迎える鳥のヒナをイメージした「巣ごもり」、12月と言えばクリスマスをイメージした「モミの木」「サンタさん」を和菓子で作りました。

目次

- | | | |
|------------------------------|------------------------------|------------------------------|
| 01 表紙 | 04 都市経済委員会の概要／
決算特別委員会の概要 | 08 一般質問 |
| 02 9月定例会の概要／
議員別表決結果 | 05 決算特別委員会の概要／議案質疑
／一般質問 | 09 一般質問 |
| 03 総務安全委員会の概要／
教育福祉委員会の概要 | 06 議案質疑／一般質問 | 10 事務事業評価の結果 |
| | 07 一般質問 | 11 事務事業評価の結果 |
| | | 12 桑名市議会からのお知らせ／
議会活動状況報告 |

9月定例会の概要

9月2日から10月1日までの30日間の日程で開催しました。

今日定例会では、「平成27年度桑名市一般会計補正予算(第3号)」や「平成26年度桑名市一般会計並びに各特別会計歳入歳出決算の認定について」等、市長提出議案として21件を審議し、議案第80号ないし議案第83号の浴場使用料関係議案以外については、いずれも可決・認定しました。議案第80号ないし議案第83号については、各施設の浴場使用料を200円から100円へと減じる修正案を賛成多数により可決しました。

この他、「義務教育費国庫負担制度の存続と更なる充実を求めらる請願書」等の請願4件を採択、人権擁護委員の人事案件4件に同意しました。

また、委員会提出議案として「義務教育費国庫負担制度の存続と更なる充実を求める意見書」等4件を可決しました。

他に「平成26年度決算に基づく桑名市健全化判断比率」等16件の報告がありました。

9月定例会議員別表決結果

(市長提出議案25件・請願4件・委員会提出議案4件・報告16件)

区分	番号	件名	桑風クラブ・無会派					フォーラム新桑名			新志会			桑名市議団	日本共産党	公明党桑名市議員団	無会派	無会派	無会派	無会派	無会派	無会派	無会派	合計						
			佐藤肇	市野善隆	中村浩三	富田薫	大森啓	渡邊清司	南澤幸美	飯田一美	松田正美	愛敬重之	倉田明子	伊藤真人	辻内裕也	満仲正次	飯田尚人	大橋博二	星野公平	石田正子	竹石正徳	畑紀子	箕浦逸郎	小川満美	伊藤恵一	水谷義雄	伊藤研司	岡村信子	賛成	反対
市長提出議案	第69号	平成27年度桑名市一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	欠	—	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	21	3
	第71号	平成27年度桑名市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	欠	—	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	21	3
	第74号	平成26年度桑名市一般会計並びに各特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	欠	—	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	21	3
	第75号	平成26年度桑名市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	○	○	○	○	欠	—	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	21	3
	第76号	平成26年度桑名市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	○	○	○	○	欠	—	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	21	3
	第77号	桑名市個人情報保護条例の一部改正について	○	○	○	○	欠	—	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	21	3
	第79号	桑名市手数料条例の一部改正について	○	○	○	○	欠	—	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	21	3
	第80号	桑名市総合福祉会館条例の一部改正について	修正案	○	○	○	○	欠	—	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	13	11
			修正部分を除く原案	○	○	○	○	欠	—	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22
	第81号	桑名市長島福祉健康センター条例の一部改正について	修正案	○	○	○	○	欠	—	○	○	○	○	○	×	×	○	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	13	11
			修正部分を除く原案	○	○	○	○	欠	—	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22
	第82号	桑名福祉センター条例の一部改正について	修正案	○	○	○	○	欠	—	○	○	○	○	○	×	×	○	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	13	11
			修正部分を除く原案	○	○	○	○	欠	—	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22
	第83号	桑名市多度すこやかセンター条例の一部改正について	修正案	○	○	○	○	欠	—	○	○	○	○	○	×	×	○	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	13	11
			修正部分を除く原案	○	○	○	○	欠	—	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22
	第85号	財産の取得について(高規格救急自動車(シャシ)2台)	○	○	○	○	欠	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	23	1
	第86号	財産の取得について(高規格救急自動車(積載品)2台分)	○	○	○	○	欠	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	23	1
	第87号	土地の取得について	○	○	○	○	欠	—	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	×	○	×	○	○	○	○	18	6
	第88号	土地の取得について	○	○	○	○	欠	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	21	3
第89号	平成27年度桑名市一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	欠	—	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	21	3	

注1) 表決結果の表示について、賛成の場合は「○」、反対の場合は「×」、退席の場合は「退」、欠席の場合は「欠」、除斥の場合は「除」と表示しています。

注2) 議長は採決に加わらないため、「—」と表示しています。

注3) 上記表決結果は、賛成多数で可決の議案又は否決された議案のみ表示しています。

審査案件 委員会開催日:9月14日・16日・17日〔審査件数:8件〕

- 議案第69号 平成27年度桑名市一般会計補正予算(第3号)所管部門
- 議案第77号 桑名市個人情報保護条例の一部改正について
- 議案第78号 桑名市職員退職手当支給条例及び桑名市職員の再任用に関する条例の一部改正について
- 議案第79号 桑名市手数料条例の一部改正について
- 議案第84号 財産の取得について(消防救急デジタル無線(移動局及び受令機)一式) ほか3件

主な質疑

平成27年度桑名市一般会計補正予算(第3号)所管部門に対する質疑

Q 個人番号カード交付事業費について
市としての周知の取り組みは。

A 広報くわな8月1日号・9月1日号に記事を掲載したほか、市ホームページ、窓口にパンフレットを置くなどして周知している。今後も随時情報発信していく予定。

Q 消防回活動費について
3年計画で消防団員に配備する耐切創性手袋に対する県からの助成金は、3年間確保されているのか。

A 来年度以降の助成金は未定であるが、毎年申請し、仮に助成金がかかなくとも予算を確保し、3年間で配備していきたい。

◆ 防災施設整備費について

Q 防災拠点施設の概要が変更された理由は。

A 住民説明会を行い意見交換していくなかで、整備内容を検討した。今後実施設計を行い、さらに検討していきたい。

桑名市個人情報保護条例の一部改正に対する質疑

Q 個人情報の管理運用における市の配慮は。

A 情報漏えい等で個人の權益が侵害されると回復は容易でないため、事前対応の要請に応える手段として特定個人情報保護評価の手続きが定められている。

土地の取得について(星見ヶ丘防災拠点施設用地)に対する質疑

Q 取得予定金額の算出根拠は。

A 桑名市土地開発公社がこの土地を取得した際に資金の借入れを行っているため、当初の取得額に借入利息を加えている。

審査案件 委員会開催日 9月14日・15日〔審査件数 11件〕

- 議案第69号 平成27年度桑名市一般会計補正予算(第3号) 所管部門
- 議案第70号 平成27年度桑名市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)
- 議案第71号 平成27年度桑名市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)
- 議案第80号 桑名市総合福祉会館条例の一部改正について
- 議案第81号 桑名市長島福祉健康センター条例の一部改正について ほか6件

主な質疑

浴場使用の有料化に伴う条例の一部改正(4議案)に対する質疑

Q 利用者の3分の1から2分の1が減るとの想定だが、来られなくなる方はより収入の少ない方ではないのか。また、来ること自体が健康維持、増進につながっていると思う。現地視察の際には年配の方が「年寄りの楽しみをなくしてはいけない」と言っていた。これらを総合して答弁を。

A 低所得で自宅にお風呂がない方等は高齢者無料入浴券で対応していきたいと考えている。来てもらうことによる健康への効能については地域包括ケアシステムとして身近なところへ歩いて通える場をつくらせているので、そういった総合的な健康福祉というところで御理解いただきたい。

浴場使用の有料化に伴う条例の一部改正(4議案)に対する修正案に対する質疑

Q 2000円を1000円にするという意味は何か。

A 利用者の応分の負担に関する考え方に対しては一定の理解をするが、高齢者が支払えるぎりぎりの金額が1000円ではないかと思ひ、1000円とした。

Q 財政の面からお聞きしたいが、2000円と比べて1000円にすると300万円から400万円程度の負担増となり、その分、別の事業費が減る。その点から効率的ではない事業は切つていかないと仕方ない時代に入っていると思うが、明らかに非効率だと思ふこの事業の負担をすることで、ほかの大切な事業が切られるかもしれないという状況をどのように考えるのか。

A この事業を非効率だとは思っていない。2000円をなぜ1000円にしたかという点、やはり利用者の思いとして、急に2000円では高いと思われるのではないかと思ひ、1000円とした。

■ 審査案件 委員会開催日：9月15日・16日〔審査件数 5件〕

- 議案第69号 平成27年度桑名市一般会計補正予算(第3号)所管部門
- 議案第72号 平成27年度桑名市水道事業会計補正予算(第1号)
- 議案第73号 平成27年度桑名市下水道事業会計補正予算(第1号)
- 議案第88号 土地の取得について
- 議案第89号 平成27年度桑名市一般会計補正予算(第4号)

主な質疑

Q 平成27年度桑名市水道事業会計補正予算(第1号)に対する質疑

Q 国の伊勢大橋掛け替え工事の設計と市の水道管添架工事の設計を別で行うのとだが支障はないのか。

A 平成17年度から国と協議を重ねており、ガス、水道等の占用位置の調整を行っているので設計を別で行っても支障はない。

土地の取得について(仮称「堂ヶ峰公園用地」に対する質疑)

Q どのような公園にする予定なのか。住民の意見は反映されるのか。

A 安全性に配慮した上で住民の意見を取り入れながら、現在の緑を生かした公園整備が最小限の費用でできればと考えている。

Q 市の負担を軽減する観点から宅地開発用の土地として売却する考えは。

A 公園としての整備を行うとともに、将来的な土地利用も視野に入れて今後の方針を定めていきたい。

平成27年度桑名市一般会計補正予算(第4号)に対する質疑

◆ インバウンド環境整備事業費(緊急支援交付金)について

外国人向けPRビデオの放映の計画は。

AQ 平成28年2月までにPRビデオを作成し、3月中に中部国際空港及び関西国際空港などで放映する計画である。

決算特別委員会

決算特別委員会は、議長及び議会選出監査委員を除く全議員で構成し、3つの分科会(総務安全、教育福祉、都市経済)を設置の上、各分科会で平成26年度事業の詳細な審査を行いました。

分科会審査は4日間の日程で行い、全体会を経ていずれも原案のとおり認定すべきものと決しました。

総務安全分科会

■ 審査案件 (分科会開催日：9月14日・16日・17日)

● 議案第74号 平成26年度桑名市一般会計並びに各特別会計歳入歳出決算の認定について 所管部門

主な質疑

税務総務費について

AQ 三重地方税管理回収機構へ移管した案件数と成果は。平成26年度は75件移管し、4970万円余を徴収した。

ブランド推進事業費について

AQ 東京PR事務局及び首都圏PR事業の実効性は。桑名からの情報発信、あるいは地域資源の発見・再認識という取り組みと、東京から情報発信する取り組み、両方を行うことでの相乗効果を狙っている。

車両購入費について

AQ 救急出動にかかる平均所要時間及び救急車両更新時期の目安は。直近の統計による平均所要時間は7・7分であり、また、車両更新時期については購入から10年、もしくは走行距離10万キロメートルを目安としている。

教育福祉分科会

■ 審査案件 (分科会開催日：9月14日・15日)

● 議案第74号 平成26年度桑名市一般会計並びに各特別会計歳入歳出決算の認定について 所管部門

主な質疑

学力・教師力向上推進事業費について

AQ 学級満足度調査による成果はあったのか。客観的な調査結果が得られたことにより、一人ひとりの子供を理解する際の新たな視点となり、さらに配慮ができるようになったと報告を受けている。

◆ 地方独立行政法人桑名市総合医療センター施設整備等貸付事業特別会計について

Q 今回は貸付金が約1億9500万円、交付金が約1億700万円となっているが、今までの貸付金と交付金のトータルはいくらなのか。

A 貸付金は決算年度末残高で18億8651万7000円、交付金のこれまでの支出額は9億709万1000円である。

都市経済分科会

■ 審査案件 (分科会開催日：9月15日・16日)

- 議案第74号 平成26年度桑名市一般会計並びに各特別会計歳入歳出決算の認定について 所管部門
- 議案第75号 平成26年度桑名市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について
- 議案第76号 平成26年度桑名市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について

主な質疑

家庭用新エネルギー普及支援事業費について

省エネ家電などの購入の補助に転換していく考えは。

AQ ◆ 太陽光発電システムの設置促進を掲げているスマート・エネルギー構想を踏まえつつ、申請件数が減少きみである点も考慮しながら今後の方向性を考えていきたい。

AQ ◆ 平成26年度桑名市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について純損失の発生に伴う料金改定の見込みは。

A 純損失の主な要因は、会計制度の見直しに伴い退職給付引当金を一括計上したことなどであるが、今後の老朽管の更新費用なども含めて昨年度から上下水道事業経営計画の修正作業に着手しており、適切な財政計画及び料金体系を示していきたい。

平成26年度桑名市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について

AQ ◆ 昨年度からコストキャップ型下水道事業の検討を開始しているがその詳細は。従来は地中に埋設していた下水道管を水路に露出するなど、低コストによる下水道の整備を推進するもので、10年間で総額90億円程度を見込んでおり、そのうち39億円程度が補助対象、51億円程度が市の負担と試算している。

議案質疑・一般質問

フォーラム新桑名 愛敬 重之

◆ 議案第69号平成27年度桑名市一般会計補正予算(第3号)生活困窮者対策事業について

質疑 学習支援事業、家計相談支援事業の件数と中身

答弁 学習支援については、集合型ではなく個別型で今年度3月までに、10人を目標としたい。家計相談については、家計収支に均衡がとれない生活困窮者28件等を中心に支援していく。

◆ 環境保全改善について

質問 陽だまりの丘周辺の環境保全活動について

答弁 行政のみで担うことは厳しい状況。民間の皆様と行政が互いに連携して取り組んでいくことが出来たら意義があり非常に有難い。このような公民連携のまちづくりを展開していける仕組みづくりを皆様と一緒に検討していきたいと考える。



陽だまりの丘散策路の現状

桑風クラブ・無会派 市野 善隆

◆ 高齢者向け公共浴場4施設について

質疑 突然「無料」から「200円徴収」の条例改正は、過去の経緯・生活弱者・長島福祉健康センター浴場は年間3万5千人の利用があり市民交流の場となっており、これらに配慮されているとは言い難い。

答弁 継続的に利用いただけるように考え設定した。

再質疑 「100円」ワンコインは考えなかったのか。

再答弁 考えなかった。

◆ 全国学力・体力調査について

質問 調査結果と学校別公表を問う。

答弁 学力は小6と中3が対象で、調査教科において概ね全国平均並みとなった。体力調査は小5と中2が対象で、体力合計点で見ると女子は概ね全国平均並み。男子はやや低い結果となった。検証し各校の教育活動に活かしていく。学校別公表は考えていない。

議案質疑・一般質問

桑風クラブ・無会派 南澤 幸美

◆伊勢志摩サミットについて

質問 市の戦略・経済効果について

答弁 8月25日、知事に対してジュニア・サミットの企画提案をした。外務省に対して要望していくとのことである。経済効果は国内で510億円。県内では130億円と言われているが、市内への効果は現時点では不明であるが、開催による国内外への観光PR・国際会議の開催他を視野にして全市を上げての取り組みとしていきたい。

◆県道御衣野下野代線について

質問 現状と今後の事業推進について

答弁 養老鉄道踏切付近において90度の曲折があり、大型車両が対面通行できない課題がある。多度第二工業団地他の企業立地を推進するため、詳細な路線の検討を含め、県に対し強く要望していく。

無会派 小川 満美

◆星見ヶ丘防災施設整備費742万円

質疑 ①今年3月と9月時点での事業内容の違いは。
②実施設計を早める理由は何か。
③平時の施設利用について

答弁 ①ヘリポートを取り止め、南西側の天端は芝生から土面に変更。マンホールトイレ設置の取り止め。大型備蓄倉庫を2階建てから平屋にし、出入口を双方向とし、テント設営スペースを見直した。
②本事業は平成28年度内に完成する必要がある。
③防災研修・防災訓練の場として利用が可能。

再質疑 広域避難者のための避難所ではなく大型備蓄倉庫ならば、この場所でもなくても良いのではないか。

再答弁 高速道路からのアクセス面と浸水の心配のない高台にある平地は、市や土地開発公社が所有する土地の中ではここしかない。

新志会 満仲 正次

◆養老鉄道について

質問 現況及び今後の方針について問う。

答弁 養老鉄道は桑名駅から揖斐駅までの3市4町を結ぶ鉄道であり、地域の住民生活の重要な公共交通機関となっている。公有民営方式に移行した場合には様々な問題があることから、自治体のリスク軽減や財政負担抑制等の支援体制について更に検討を重ね、早期に沿線市町の方向性を定めていきたい。

◆高齢者の就労支援について

質問 現在の就労状況及び今後の対応について問う。

答弁 現在、65歳以上の方で給与収入のある方は6,267人となっている。高齢者の就労支援はシルバー人材センターでその役割を担っていただいている。引き続きシルバー人材センターの育成・支援により、高齢者の雇用対策をしていきたい。

フォーラム新桑名 倉田 明子

◆「暮らしたいまち」の取組みについて

質問 第2子以降の出生に影響を及ぼすといわれている「男性の育児参加」。他の自治体では工夫を凝らした「ご当地イクメン」プロジェクトが見られる。市長の考え、取り組みをお聞きしたい。

答弁 第2子の出生後に育休を取得し市の職員も現在取得中など、男性の育児参加を推進している。市独自の取り組みの一



つとして保育所で高校生と幼児が一年を通し交流する「わくわくコミュニケーション」を実施している。男子生徒には育児参加への意識付けにつながると考える。8月28日の三重県知事との1対1対談では知事にも見学いただいた。

質問 市役所での「こども参観」実施を提案する。

答弁 なるべく早い時期の実施に向けて取り組む。

一般質問

公明党桑名市議員団 竹石 正徳

◆地方版政労使会議の設置について

質問 景気回復を地方へ波及し、地域の賃金を引き上げるための「地方版政労使会議」の設置は、地域の振興や活性化の大きな一助となる、また経済活動などの効率性を高め仕事を求める若者の大都市への流出を防ぐために、地元で産業を育成させていくことも必要である。現在行われている、桑名市地方創生会議の活用も含めての取り組みについて。

答弁 桑名市地方創生会議では、国の地方創生総合戦略の主要事項である「雇用の質や量の確保・向上」も踏まえ、商工会議所など経済界や労働団体等から、広く意見を聞いている。その中でも若者雇用対策など、労働条件向上についても議論していただけるよう検討していく。

日本共産党桑名市議員団 星野 公平

◆市長の政治姿勢について「戦後70年」問題

質問 侵略戦争、植民地支配をどう考えているのか。

答弁 武力に頼ることのない平和国家として歩んできた。過去の歴史を風化させることの無いよう努力継承していく。

再質問 質問は、過去の大戦をどう思っているかである。

再答弁 提案説明で述べた通り。

◆「粉飾決算事件」について

質問 桑名市はどうか。

答弁 不祥事再発防止計画では、職場風土の改革を掲げ、職員間のコミュニケーションを活発にし、職場の一体感の醸成と円滑な業務遂行を目指している。監査に関しては、行政の幅広い分野の中で、的確な指摘を頂き、市政のチェック機能として十分な役割を担って頂いている。

桑風クラブ・無会派 中村 浩三

◆増税の影響と住民税減税について

質問 消費税など増税があり、重税感が高まっている。そこで100円でも住民税を減税し、増税感の軽減を計るべきではないか？このタイミングで減税を打ち出せば、よいPRにもなり移住促進策にもなる。

答弁 減税を検討する予定はない。移住促進策については検討したい。

◆医療費補助について

質問 一般財源からの医療費補助について

答弁 平成26年度で、障害者医療費助成(5億1550万円、市負担1/2)、子ども医療費助成(3億5073万円、市負担1/2)、一人親家庭等医療費助成(5139万円、市負担1/2)、生活保護の医療扶助(7億5137万円、市負担1/4)等がある。

無会派 伊藤 恵一

◆安倍政権の安保法制NO!

質問 普通のママが「子を戦争に行かせたくない」とデモに参加。市長は侵略戦争を阻止する為に戦われるのか。

答弁 戦争放棄を定めた憲法を守り、次世代に引き継ぎ、武力に頼らない平和国家として歩いていくことが大切であると考えている。



AKB48僕達は戦わない世界への不戦メッセージ

◆障代者【障がい者の方の新呼称】6,000人雇用を!!

質問 岡山県総社市で障代者約1,200人中865人が正社員として勤務。当市も(負けず)6,000人雇用に挑戦を。

答弁 2014年度末障害者手帳交付6,649人中就労継続支援サービス利用者は326人。今後、自立支援協議会の推進と関係各課連携で一般就労の推進を図りたい。

一般質問

公明党桑名市議員団 畑 紀子

◆熱中症対策について

質問 熱中症対策の取り組みについて

今年の夏も全国的に猛暑であった。①当市における熱中症予防の取り組みを問う。②熱中症の危険度を示す「暑さ指数」これをホームページに掲載している自治体もある。「暑さ指数」について見解を問う。

答弁 ①広報くわなに熱中症対策の記事を掲載。桑名駅前大型ビジョンで注意促進。広報車による市内巡回や商店街にのぼり旗等啓発活動で注意を呼びかけた。

②熱中症対策として有効と考える。当市のホームページから日本気象協会及び環境省の「暑さ指数」に容易にアクセスできるようにする余地があると考えられるため、これを改善するなど、市民にとって分かりやすい情報発信に努め、熱中症対策に取り組む。

日本共産党桑名市議員団 石田 正子

◆浸水防止と災害対策について

質問 以前から提案している地域での調査の進捗状況は

答弁 五反田地区の浸水被害に対する寒谷川の改修工事を昨年完了した。本年8月最大降水量1時間当たり76mmの降雨量において被害なし。国道421号線については、県施工による側溝改修等実施していると聞いている。蓮花寺地区については、浸水被害の原因は特定できており、蓮花寺地区周辺の浸水対策として、現在「蓮花寺地区浸水対策貯留施設設計業務委託」を発注しており、調整池機能の役割を果たす整備を主とした詳細設計を実施している。その詳細設計委託の結果を踏まえ、今後の対策工事の着手を検討したい。蓮花寺地区以外に、森忠地区における浸水対策業務委託も発注し、随時浸水対策の検討を進めている。

桑風クラブ・無会派 富田 薫

◆少子高齢化・人口減少問題

質問 地方創生でどのような桑名を目指すのか？

答弁 海外・国内から「訪れたいまち」として選ばれる桑名市としていきたい。

伊勢志摩サミット・東京オリンピックなどの国際イベントの活用を促進する取り組みを進めることで、地域の活性化、人口の定住化につなげたい。

質問 市道の雑草対策は

答弁 市道の除草費用予算は街路樹剪定を含んだ1億1千1百万円余り。今後の対策は防草シートの試験施工を予定している。

質問 空き家対策その後の取り組みは？

答弁 空き家対策の窓口を「都市整備部建築開発課」に一本化し、現在は空き家状況の調査を準備しているところである。

無会派 水谷 義雄

◆桑名市土地開発公社の清算について

質問 土地開発公社の役目は、市からの要請を受け土地の先行取得を行うものであり、「まちづくりに資する」使命がある。小山公共用地は多度地区の学校再編を含め購入したものであり、公社の解散も重要だがまちづくりを優先した取り組みをすべきである。

答弁 桑名市土地開発公社は、市の依頼に基づき事業用地を先行買収する目的で設立され、これまで市の事業に貢献してきた。しかし、買収しながらも計画変更などで塩漬け状態のものもある。そのような状況下で、国の土地開発公社経営健全化対策に基づき、解散をすることとした。また、桑名市土地開発公社保有地検討協議会において保有地の整理に取り組んでいる。まちづくりに資する利用を念頭に活用を検討する。今後も解散に向け、引き続き努力していく。

一般質問

無会派

箕浦 逸郎

◆桑名市の財政状況について

質問 平成32年度までに交付税が13億円減少。26年度決算では財政調整基金が3.5億円減少。このままでは、財政調整基金が底をつき、予算を組めなくなる事態が発生すると思うが、今後の見通しは？

答弁 基金は平成26年度末時点で33.6億円。現在の状況のままで今後の普通交付税の減少の影響を見込めば、少なくとも平成31年度決算において財政調整基金が底をつくことになる。

質問 いつまでにどれほどの歳出削減が必要か？

答弁 平成32年度までに約28億円の削減に取り組む。これが達成できれば財政調整基金の残高の確保ができる。逆に、この程度までの削減をしなければ、厳しい財政状況から脱出できないことになる。

フォーラム新桑名

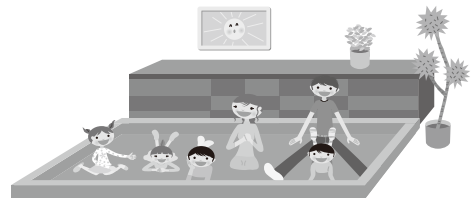
松田 正美

◆キッズルームを市役所に

質問 本気で子育てのしやすい桑名市にする気なら、まず市役所の中にキッズルームを設けて、子育て中の市民や職員が利用できるように工夫をしたらどうか？

答弁 市役所へお越しいただく市民の方の中には、お子様連れの方も多し。市民の方には、手続きや相談などをゆっくりしていただけるようにコーナーを設けているが、十分とはいえない。

今後、施設の管理課と協議して安心してお子さんを連れて市役所に来ていただけるよう考えたい。



無会派

伊藤 研司

◆2017~2025年を乗り切るために、補助金システムの見直しを！

質問 平成26年度決算での、経常収支比率は99.7%と三重県でも最悪の状態。

このままの状態が続けば、数年後には、財政調整基金(貯金)も無くなり、予算が組めなくなる心配もある、と聞いている。市民生活を守るためにも、補助金をゼロベースから見直すことを提言する。

答弁 26年度予算で補助金を20%カットしたことにより、経常収支比率を100%以内に抑えることができたが、もし補助金を20%カットしなかったら100%を超えていた。今後、地方交付税交付金の段階的削減も予測される状況にある。

遅くとも来年度には、第三者機関にお世話になり、財政改革に取り組んでいきたい。

無会派

岡村 信子

◆諸戸徳成邸について

質問 市長は「子どもにツケを回さない」方針であるのに、諸戸徳成邸を購入取得しようとしているのか！六華苑等も維持管理に年間数千万必要で、その経費は永遠に続く。更に徳成邸を取得し、その後の維持管理費も考えれば、年間数千万円の経費が必要で「子どもにツケ」を更に回すことになる！

六華苑に隣接する名所・旧跡は、所有者が「公益財団法人」を設立し自ら維持管理・運営を図っている。これが本来の姿ではないか。副市長、答弁を！

答弁 多くの課題もあり議会に意見を伺いながら慎重に判断し進めていく。



各常任委員会から市長へ 事務事業評価の結果を提出しました。



10月7日、事務事業評価の提出を行いました。

これは、平成27年度事業の中から、議員自らが評価対象事業を選定し、委員間の協議を経て評価を行ったものです。評価は「現状の評価」と「今後の方向性」の2つの項目について行い、事務事業の執行の参考とするように市長へ提出しました。

この事業評価の提出結果については、市議会ホームページで確認していただくことができます。



総務安全委員会事業評価

事務事業名

自治会活動推進事業

現状の評価 「おおむね適正」

今後の方向性 「改善・効率化し継続」

事業実施に当たっての留意事項等

- 自治会活動のさらなる活性化のため、自治会活動の周知・広報及び情報共有等の充実を図りたい。
- 自治会活動の担い手の育成や新たな人材の掘り起こしのため、研修等の充実を図るなどの事業推進に努められたい。
- 自治会活動について、組織のあり方も含め検証されたい。
- 地域コミュニティについて、先進事例などの調査研究に努められたい。

事務事業名

財政管理事務

現状の評価 「おおむね適正」

今後の方向性 「改善・効率化し継続」

事業実施に当たっての留意事項等

- 職員に対する研修を充実させるなどにより、統一的な基準による新地方公会計制度への円滑な移行に努められたい。
- 固定資産台帳の整備による資産価値の数値化に伴う課題、財務書類だけで可視化しづらい要素への対応など、他市等の事例も含め十分な調査研究を行い、さらなる財務状況の可視化に努められたい。
- 新地方公会計制度への移行に伴う国の地方への財政支援のあり方などの動向について、十分な情報収集及び調査研究を行われたい。



長島中部小学校避難階段設置状況

教育福祉委員会事業評価

安全管理対策施設整備事業

事務事業名

現状の評価 「おおむね適正」

今後の方向性 「拡充」

事業実施に当たっての留意事項等

・整備してきた学校施設を生かした訓練や土曜授業の活用等も含め、児童・生徒への防災教育の充実を図りたい。

・中学生の防災に対する熱意が原動力となって、地域も防災活動に取り組むようになった事例もあることから、児童・生徒が自発的に考え取り組めるような仕組みを地域とも連携しながら整えられるよう努められたい。

認知症ケア向上推進事業

事務事業名

現状の評価 「おおむね適正」

今後の方向性 「改善・効率化し継続」

事業実施に当たっての留意事項等

・認知症多職種協働研修による医療と介護との相互理解の促進や医療機関とともに認知症力フエを開催するなどにより、介護と医療の連携充実に努められたい。

・徘徊高齢者対策等も含め、認知症の人を支えるつながりがさらに発展するよう、地域住民・警察・消防・民間企業等と連携し、支援する将来を見据えた事業展開に努められたい。



都市経済委員会事業評価

市営駐車場事業

事務事業名

現状の評価 「一部不適正」

今後の方向性 「休止・廃止」

留意事項等

本市の市営駐車場である末広駐車場付近には商店街や桑名東医療センターがあり、利用者の利便性を考慮すると駐車場の必要性はあるものの、半数以上が定期利用となっている現状から、公共の駐車場としての機能を維持しているとは言い難い。また、一時利用の稼働率は近年60%前後で推移しており、伸び悩んでいるのが現状である。さらに、当該駐車場の建設時に借り入れた地方債の償還を行っているが、平成25年度には駐車場基金が底をつき、平成35年度まで毎年一般会計から3千万円程度の繰り入れが継続される予定となっており、今後の市の財政運営に支障を来しかねないことから、今後の方向性については「休止・廃止すべきものとした」。

なお、他市においては、市営駐車場を民間事業者売却する際、地方債の繰上償還を行い、借入先と協議の上、利子相当分の補償金を支払っていない事例や民間事業者への売却後も駐車場としての運営を継続することを条件に補助金の返還には至らなかった事例もあるこ

密集市街地防災まちづくり支援事業

事務事業名

現状の評価 「おおむね適正」

今後の方向性 「改善・効率化し継続」

事業実施に当たっての留意事項等

・今後も地元住民と協働で事業を推進し、国及び県ともさらなる連携を図るとともに、活用できる補助事業等の検討に努められたい。

・防災・防犯上危険と判断される空き家の除却を促進するため、他の所管とも連携の上、除却後の税制措置について再度検討されたい。

・空き家を除却した後の土地の活用方法について、先事例を調査研究し、土地所有者と協議の上、狹隘道路の拡幅やポケットパークの整備等に努められたい。

・本年2月に施行された空家等対策の推進に関する特別措置法の活用等を踏まえ、事業の推進に努められたい。

とから、本市においても現在の指定管理契約が満了する平成30年度までに結論が出るよう先事例を調査研究の上、民間事業者への売却や貸し付けを前提に検討されたい。

桑名市議会からのお知らせ

12月定例会 開催日程(予定)

12月定例会が、12月2日(水)～12月24日(木)の23日間の予定で開催されます。

- 12月2日(水)
本会議
(議案上程・提案説明・役員改選)
- 12月3日(木)
本会議(役員改選)
- 12月9日(水)～14日(月)
本会議(議案質疑・一般質問)
- 12月15日(火)～16日(水)
常任委員会
- 12月24日(木)
本会議(委員長報告・質疑・採決)

本会議・委員会の放映について

右の手順により、インターネット放映をご覧いただくことができます。

※ご使用の環境によりご覧いただくことができない場合があります。
※アップル社のパソコンをお使いの方は、「フリップ4マック」をインストールする必要があります。

桑名市議会 トップページ

「市議会インターネット映像配信」をクリック

「市議会インターネット映像配信」
<http://www.kuwana-city.stream.jfit.co.jp/>
をクリック

傍聴してみませんか

本会議や各常任委員会、特別委員会などの会議は傍聴できます。日程はこの市議会だよりや市議会のホームページに掲載しています。ただし、日時が変更になる場合がありますので、傍聴する場合は、事前に議会事務局にご確認のうえ、お気軽にお越しください。



議会活動状況報告

※定例議事中の定例議会にかかる会議は省略しています

9月

- 3日 議会運営委員会
- 10日 議会運営委員会
- 11日 議会報告会班別会議

- 16日 議会運営委員会
- 19日 議会改革検討会
- 21日 第72回北勢5市議会懇話会
- 22日 第269回東海市議会議長会理事会
- 23日 議会報告会(市民会館・多度町総合支所)
- 28日 広報広聴委員会

- 9日 全員協議会
- 10日 全国市議会議長会第99回評議員会
- 11日 議会運営委員会視察
- 17日 議会改革検討会
- 18～20日 全国市議会議長会研究フォーラム
- 24日 全員協議会
議会報告会班長会議
- 25日 各派代表者会議
議会運営委員会



10月

- 1日 議会運営委員会
各派代表者会議
議会報告会班長会議
- 7日 委員長会議
事務事業評価提出
- 14日 都市経済委員会協議会
- 15日 議会報告会班長会議・班別会議

11月

- 4日 全員協議会
広報広聴委員会
- 7日 議会報告会
(大山田コミュニティプラザ・長島町総合支所)

委員	副委員長	委員長	広報広聴委員会		
小川	市野	愛敬	畑仲	石田	伊藤
満美	善隆	重之	紀子	正次	正人

師走に入り慌ただしさを感じる頃となりました。1年を振り返って皆さんにとって、どんな年でしたでしょうか。これから寒さも一段と厳しくなる季節、体調管理に注意してお過ごしください。12月に役員改選があるのでこのメンバーで発行するのは最後となります。これからも広報広聴委員会として情報発信していきますのでよろしくおねがいします。

編集後記

皆様のご意見をお寄せください

市議会や市議会だよりに対するご意見、ご要望等がございましたら、議会事務局までお寄せください。

桑名市議会事務局

〒511-8601 桑名市中央町二丁目37番地
電話:0594-24-1304/0594-24-1305
FAX:0594-24-1359
メールアドレス:gikaijm@city.kuwana.lg.jp

お問い合わせ